

令和6年度第2回中小企業・小規模企業振興会議 議事録（要旨）

日時：令和6年10月29日（火） 10：00～11：30

場所：大手口センタービル5階 会議室

1 委員長挨拶

2 出席者、定足数の確認

(1) 委員14名中13名の出席により会議は成立

(2) 出席者は次のとおり

委員13名：古川、熊本、小峰、松尾、宮崎、岡田、古賀、進藤、井原

(ZOOM参加) 宮本、江木、山形

オブザーバー2名：佐賀県イノベーションセンター 羽根、大村

事務局

商工振興課（安岡課長、下尾、増野、吉村、江口）

企業立地課（平田副部長）

観光文化課（坂本課長）

3 議事

(1) 令和5年度施策評価まとめ

委員からそれぞれの事業に対して頂いた意見から評価・課題案を取りまとめたものを事務局から説明。

評価・議題案については、委員からの意見を事務局で調整して、委員長・副委員長協議のうえ反映する旨、了承を得る。

(2) 令和7年度施策の提言書（案）について

（事務局）提言書案について説明。前年度からの継続提言については、昨今の情勢の動向を考慮し施策を行う必要性があり、強化の文言を付け加えている。

（委員）（5）についても強化の文言を付け加えてほしい。

（事務局）委員長、副委員長と協議のうえ検討します。

(3) 商工業振興基本計画について

(事務局) 基本方針について説明

(委員) スタートアップ支援について、補助金を活用するときに、9月2件の相談時に「枠がいっぱいになりました」と言われたことがある。希望に対し枠が足りないのではないかと感じる。

(委員) 観光インフラの活用について、プロモーションの強化に合わせてインフラの整備の必要もあるので、基本方針に加えていただきたい。

(委員) 資金繰りが厳しい企業が増えている。中小企業向け融資は非常に助かっている。今後も継続していただきたい。

(委員) DXイノベーションセンター事業はいつまでか。この先の構想があれば教えていただきたい。→(事務局) 令和6年度にいったん終了予定だが、今相談されている方を3月いっぱいで見放すわけにはいかない。4月以降も継続して相談できる体制を考えている。

(委員) 起業力人材力の強化策とは。→(事務局) 伴走支援について、もっと効果的な策がないか思案中である。

(委員) スタートアップの資金調達の手法など具体的な策について教えていただきたい。→(事務局) 具体策はいまのところないが、手法を模索しているところである

4 その他

次回の会議について

次回の会議は年明けの2月を予定している。詳細は、追って別途各種団体に連絡する。

5 閉会宣言 委員長より宣言